



# 令和2年度 越前市王子保小学校スクールプラン

越前市教育振興ビジョン  
人間力を高める教育の充実

学校教育目標 進んで学び、豊かな心でたくましく生きる王子保っ子の育成

### 児童の実態

- ・元気で明るく朗らかである。
- ・自信を持って判断したり、行動したりできない子もいる。

### 保護者・地域の願い

- ・自分で考えて行動し、責任の持てる子
- ・粘り強く自信を持って最後までやりぬく子
- ・明るく朗らかで進んで働く子

## 校訓 春風接人

### めざす子ども像

- ・進んで学び、話し合いを通して自分の考えを深める子
- ・思いやりの心を育み、仲良く助け合う子
- ・元気な心と体を持ち、大いに活動できる子

## 重点目標

### 確かな学力（わかる授業）

- わかる授業・考えが深まる授業
- ◎読書活動の推進

### 豊かな人間性（心をはぐくむ）

- ◎道徳教育の推進
- 異学年交流を通じた人権教育の充実

### たくましい心と体（夢や目標の礎）

- 体づくりの推進。
- 健康・安全教育の推進

### 信頼される学校（地域との協働）

- 地域と進める体験活動
- 開かれた学校づくり

## 具体的な取組

- ・小テスト（やるキングコンテスト）を実施し、基礎的・基本的知識と技能の定着をはかる。
- ・ねらいに迫るためにICTを活用したり、「考える時間」の設定を工夫したりする。
- ・話し方や聞き方のルールを定着させ、話し合い活動を通して、考えを広げたり深めたりする授業づくりを目指す。
- ・家庭学習に、目的意識を持って取り組めるよう工夫する。
- ・朝読書、親子読書、本の読み聞かせ活動などを通じた読書活動の推進を行う。

- ・道徳の学習や親子道徳推進事業やエンカウンターなどを取り入れた温かい学級づくりを通して「命を大切に作る心」「思いやりの心」を育て、「いじめ0」を目指す。
- ・縦割り班活動などを通じて、心の交流を体験させ、優しさと思いやりの心を育み、自己有用感を高める。
- ・家庭や地域、学校で感じの良い挨拶や返事、感謝の言葉などが自然に言えるようにする。
- ・特別支援教育を推進し、交流や共同学習の推進に努める。

- ・自ら進んで運動に親しみ、体づくりに目標を持って取り組む児童を育てる。
- ・「わが家のメディアルール5か条」等による取り組みを通して、家庭と連携してメディアルールの定着を図る。
- ・自然災害や交通事故、不審者、危険な遊びなどから自分の身を守る行動がとれるようにする。

- ・地域について学び、考え、活動することを通して地域のことを大切に思う児童を育てる。
- ・保育園や幼稚園との交流や中学校での学習会などの交流を充実させる。
- ・お便りやHPなどを通じて保護者や地域に積極的に情報を発信する。
- ・家庭地域学校協議会や学校評価などの意見を公表し、学校教育活動に反映させる。

- ・話し合いを通して考えが深まったと答える児童80%以上
- ・家庭学習（宿題等）にきちんと取り組んでいる保護者80%以上
- ・朝読書以外にもよく本を読む児童70%以上

- ・いじめ解消100%（未然防止に向けて全職員が全力で取り組む）
- ・家庭や地域、学校で挨拶や返事、感謝の言葉などが自然に言えるようになった児童80%以上

- ・メディアのルールを守っている児童80%以上
- ・「早寝・早起き。朝ご飯」の約束ができていると答える保護者80%
- ・登下校や学校生活で、安全に気をつけている児童80%以上

- ・「地域と進める体験活動」等を通して、地域について学び、考え、活動することができたと答えた児童80%以上
- ・お便りを読んだり、HPを見たりしている保護者80%以上
- ・ホームページ閲覧件数年間6万件数以上

### 業務改善のための取組

- ・退勤時刻を、平日は20時、水曜日は18時30分に設定したタイムマネジメント意識の徹底
- ・校内LANや校務支援システムを活用した事務処理等の効率化
- ・教育活動の業務に優先順位をつけ、支援員や同僚の力を借りることで、子どもと向き合う時間を確保する